

活動方針② 楽しく！全国の仲間との連帯強化

JR連合第14回青年女性役員研修会



平成26年11月28日(金)～29日(土)にライズヴィル都賀山にてJR連合第14回青年女性役員研修会が開催されました。研修の冒頭には、JR連合松岡会長による「JR連合の取り組む産業・労働政策」をテーマにした基調講義を受けました。その後「私たちが考える交通・観光政策」について、6つの地域(大津・高島、南部、甲賀、東近江、湖東、湖北)にわかれ、各グループでフィールドワーク及び政策発表を行いました。取り組みを通じて、政策提言活動の重要性を改めて認識できたとともに、政策を提言するまでの過程を体感することができました。

また、最後にJR連合尾形政策部長を講師に迎え、労働時間や休日、超過勤務等のワークルールや、要員需給の仕組みや計算について学びました。

今回の研修では、政策やワークルールについて学んだだけではなく、活動を通じて全国の仲間と親睦を深めることができ、横のつながりをより一層拡げることができた貴重な2日間となりました

(ジェイアール東海高島屋労組 徳田静華)

講義を聞いて
みんなで学習!!



政策提言の重要性
を学びました!



現地へ足を運んで
フィールドワーク☆



フィールドワークと議論した内容から政策発表

JR西日本連合青年女性連絡会 第15回定期総会参加



平成26年12月7日大阪弥生会館にてJR西日本連合青年女性連絡会の第15回定期総会が開催されました。横のつながりを強め、互いの活動を共有すべく、JR東海連合ユース倶楽部からも出席してきました。

総会は大戸代表委員の挨拶を経てスローガン(案)・活動経過・活動方針という3つの議案についても満場一致で承認され和気あいあいと盛大なものとなりました。総会後は懇親会にも出席し、JR連合に集う仲間と交流を図りました。JR連合各エリア連合においてユースが組織化されているのは東海連合と西日本連合だけではありませんものの単組においては組織化はされているところは少なく、共通の課題でもあることを改めて認識しました。

今総会において代表委員の交代等もあり新体制となったJR西日本連合青年女性連絡会とより一層の交流を図っていきたいと思います。

(関西新幹線サービック労組 中山 良行)